

留学先：The University of Findlay

氏名：本田 涼哉

4月になってますます学生生活が忙しくなってきました。フィンドレーの気候は不安定で、時おり雪が降る日もありました。同時に、ファイナルプロジェクトも同時に進んでいて、授業以外であまり関わる機械が無い学生とも関わる事が出来ています。そのお陰か、これまでの月に比べて、良い一掃積極的に英語で話す事ができています。それでは、最期の月例報告に入りたいと思います。

◎Easter Break

3月30日から4月2日まで、イースターを祝うイースターブレイクがありました。これまで、春休みなど、連休があった時は家で過ごしている事が多かったですが、今回の連休では、友達の家に行って伝統的な休日を体験させてもらいました。人生初の教会に、イースターエッグハントも体験しました。静かな町で友だちと夜まで語りながら過ごした時間は忘れられません。普段の学生生活では話さない将来のことや文化のことについて語る事ができる友達ができ本当に嬉しく思います。同時に、自分の英語の伸びも実感することができました。



◎Principles of Marketing

今学期に受講している授業の中で最も興味深い授業の一つが、マーケティングの授業です。昨年、留学していた先輩の勧めもあって受講することに決めました。教科書のリーディングの量も多く、宿題も一筋縄ではいかないものが多く、たくさん苦戦をしいられました。自分の分野以外の分野を英語で学ぶことは大変ですが、良い幅広い知識と様々な英語表現を学べる場でもあったので、楽しむ気持ちを忘れずに勉強していました。アメリカのどの企業が有名なのか、どのような戦略でマーケチン区を展開しているのかを知ることができ、普段なかなかそのようなトピックについてアメリカの学生と話す機会がない分、とても有益な時間でした。普段自分が持つ視点とは違う視点から世の中を見る機会が多く、たくさんの企業戦略について学ぶことは日本の大学ではできないことであり、教育全般において非常に有意義なことであると思います。常に目的意識を持って勉強していました。世の中の経済事情にもアンテナを広げるきっかけになったのはこの授業だと思っています。

◎Outdoor Track meet opener

待ちわびていた屋外の陸上のシーズンが始まりました。先月までのように、様々な大学に行って大会で週末を過ごす日々が続いていました。5月の終わりに、最後の大会があり、それを最後に屋外の陸上シーズンがおわります。興味深いのは、学校の楽器制度が違うので、日本に比べて屋外の陸上のシーズンはとても短いです。残り少ない陸上部での時間を噛み締めてすごしたいと思います。



フィンドレーでの留学生活も残り数日となってしまいました。みんなとの別れを実感しつつ時間を過ごしていますが、やはりさみしい思いがあります。この留学期間でたくさんの人々との出会いがありましたが、どの出会いも素敵なものでした。日本に帰るまでのこの期間を大切に、フィンドレーでの友達との思い出を作って行きたいともいます。

今月の報告は以上になります。月齢報告書はこれで最後になりますが、この留学での経験を、留学成果報告書にてまとめたいと思います。その報告書が最後になります。